佐々木 航弥 Koya Sasaki — 監督・映像ディレクター



BIOGRAPHY

1992 年、岩手県宮古市出身。ドキュメンタリーを中心に幅広い映像を制作する。大阪芸術大学映像学科卒業。在学時は映画監督の原一男に師事。卒業制作のドキュメンタリー映画『ヘイトスピーチ』が座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバルにて入賞。その後、劇場公開される。2019 年にドキュメンタリー映画『僕とケアニンとおばあちゃんたちと。』、2022 年に『僕とケアニンと島のおばあちゃんたちと。』を劇場公開。Yahoo!クリエイターズプログラムにてショートドキュメンタリーも公開中。

AWARDS

映画『ヘイトスピーチ』

第6回 座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル 入賞

WORKS

◎映画

2022 年『僕とケアニンと島のおばあちゃんたちと。』(撮影・編集・監督)
2019 年『僕とケアニンとおばあちゃんたちと。』(撮影・編集・監督)
2015 年『ヘイトスピーチ』(撮影・編集・監督)

◎ショートドキュメンタリー

2026 年『DREAM PLUS2026』LAST STAGE ドキュメンタリー映像(演出・撮影・編集)
2026 年『41 歳で認知症に。3 人の子を育ててきたシングルマザーが「人生の終わり」と思ったあの時と起業した今 ～one day of life～』(撮影・編集・監督)
2026 年『認知症と診断されて 11 年「今が一番幸せかもしれない」。83 歳夫と妻の、穏やかで優しい一日 ～one day of life～』(撮影・編集・監督)
2026 年『余命 2 年、認知症の妻とバーに立つ 施設入所を断った夫婦が選んだ最後の日々』(撮影・編集・監督)
2026 年『「園児の数は半分に」地区唯一の保育施設が直面する震災後の深刻な少子化』(撮影・編集・監督)
2025 年【WOTA】『令和 6 年能登半島地震の支援記録ドキュメンタリー動画』(監督・編集)
2025 年『「宮古の海の未来を守りたい」 震災復興から漁業再生に挑む若き社長の物語』(撮影・編集・監督)
2024 年『大人なら助かったかも――小児がんで 5 歳の娘を失った母、悲しみを原動力に変えた支援活動』(撮影・編集・監督)
2022 年『学ぶ防災』(撮影・編集・監督)
2022 年『ノビシロハウスの伸び代』(撮影・編集・監督)

AOI MANAGEMENT 担当:大高日菜子 桑原飛向
TEL:070-2498-4232 MAIL:biotope@aoi-pro.co.jp
〒108-0022 東京都港区海岸 3-18-12 TEL: 03-5444-7400

佐々木　航弥　Koya Sasaki　―　監督・映像ディレクター

2021 年『震災当時、高校生だった僕たちから』(撮影・編集・監督)
2021 年『小さなクリニックとプライマリ・ケア』(撮影・編集・監督)
2021 年『ハーム・リダクション』(撮影・編集・監督)
2021 年『365 日が宝さがし』(撮影・編集・監督)

◎ショートドキュメンタリー



『余命 2 年、認知症の妻とバーに立つ 施設入所を断った夫婦が選んだ最後の日々』(撮影・編集・監督)



【WOTA】『令和 6 年能登半島地震の支援記録ドキュメンタリー動画』(監督・編集)



『厚生労働省～one day of life ～』(監督・撮影・編集)

◎映画



『僕とケアニンと島のおばあちゃんたちと。』(撮影・編集・監督)

AOI MANAGEMENT　担当：大高日菜子　桑原飛向
TEL:070-2498-4232　MAIL:biotope@aoi-pro.co.jp
〒108-0022　東京都港区海岸 3-18-12　TEL: 03-5444-7400